

大山小 2023

学習だより

大山小学校学習部
第1号
令和5年4月18日
(長子配布)



ご入学・ご進級おめでとうございます

暖かな春の季節となりました。大山小学校でも6日に始業式、12日に入学式が行われ、全校児童207名が揃いました。一年生も大きいランドセルを背負って元気に登校しています。

今年度も、学習部としておたよりを年数回発行し、子どもたちの学ぶ意欲と適切な学習環境作りを推進していきたいと考えています。ご家庭でもこの取組をご理解いただき、共に歩んでくださいますようお願いいたします。今回も第1回目は、「**学習用具**」についてです。ご確認ください。

【学習用具について】

筆箱の中身
(といた鉛筆で・記名して)



下学年 (1～3年生)

えんぴつ5本 (2B・B)
赤えんぴつ
よくきえる白・黒いけしゴム
(**においつき・キャラものきんし**)
とうめいな定ぎ (15 cmまで)
名まえペン (黒)

高学年 (4～6年生)

鉛筆5本 (2B・Bより濃い物)
赤青鉛筆 (ボールペン可)
よく消える白・黒い消しゴム
(**においつき・キャラものきんし**)
とうめいな定規 (15 cmまで)
名前ペン (黒)

☆三角定規や分度器、コンパス、各色ペンなどは普通の筆箱ではなく必要に応じて、別の入れ物に入れておくと、いいと思います。

☆シャープペンシルは、学校には持ってきません。



☆学習用具は色や形のシンプルなものがオススメです。(キャラクターものは気が散りやすいです。)

【筆箱について】

鉛筆1本1本が固定でき、中身の見やすい箱形のもが一番のお勧めです。金属製のものは、筆箱を落としたときに、大きな音がしますので、授業に支障をきたします。ですから、筆箱は**箱形か布製の転がらないもの・落としても大きな音がでないもの**をおすすめします。



【筆記用具について】

- (1) **シャープペンシル**を推奨しない理由は、芯が折れやすく、カチカチと音がして子どもたちの集中力が途切れ、学習の効果が著しく低下してしまうからです。また筆圧のコントロールがうまくできません。小学校の間は、まだまだ「書く」ことが大事な時期ですので、なめらかで筆圧がコントロールできる鉛筆を是非使わせたいと考えます。
- (2) **赤鉛筆**は丸付けや大事な言葉を書くときに必要です。学年によっては青も必要になってきます。中学年からは、ボールペンも可とします。
- (3) **白い消しゴム**は①よく消えるもの②消しやすがまとまりやすいものがよいです。香り付きや形のいろいろなものは学習に適していません。
- (4) **定規**は10 cm～15 cm程度の長さ(筆箱に入るもの)で、線が引きやすい**透明のものが適しています**。折りたたみ式は長さの測定がしにくかったり、直線が引きにくかったりするので適しません。

“音読のススメ”

よく言われるのが、音読で**脳が活性化**されるということです。記憶や学習、感情をコントロールする前頭前野を鍛えるのに効果的なのが「音読」です。つまり、「音読」を続けると**記憶力がアップ**するのです。ある調査で、音読前と音読後に「単語記憶力テスト」を行ったところ音読を続けた後の方が20%もアップしていたとのこと。毎日音読を続けると前頭前野の働きはもっとよくなる可能性があるのです。

今年度も、学校では「**音読**」に力を入れたいと考えています。そこで、**朝から歌と音読**を全校で取り入れていきます。もちろんこれまで通り家でも**毎日の音読**に取り組んで下さい。きっと子どもたちの力となります。塵も積もれば山となる！！本当に**“音読はおススメ”**です。

